



本邦における腎移植の最前線： 湘南鎌倉総合病院における 「あきらめない腎移植」について



日時：2024年6月15日（土）9:00～10:00

講演時間：30分講演／30分質疑応答

形式：オンライン開催

定員：Zoom 100名

参加費：無料

中継場所：フェアネス法律事務所

東京都千代田区霞が関1-4-1

日土地ビル17F 会議室

田邊一成先生

1982年九州大学医学部卒業

1982年九州大学医学部泌尿器科

1984年東京女子医科大学泌尿器科

1991年－1993年

米国クリーブランドクリ

ニック泌尿器科留学

2006年東京女子医科大学泌尿器科

主任教授

2015年東京女子医科大学病院長

（2022年3月まで）

2022年湘南鎌倉総合病院

腎移植・ロボット手術

センター長

JANAMEF 評議員

プログラム

腎臓移植は腎不全の唯一の根治療法として行われており、免疫抑制剤の進歩や拒絶反応のメカニズムの解明などが進み、現在では1年100%、10年90%の移植腎生着率を達成することができるようになりました。一方で腎不全患者さんの高齢化が進み腎移植手術が技術的に困難なケースも少なくありません。

このセミナーでは、湘南鎌倉総合病院で実践している「あきらめない腎移植」をもとに、本邦における腎移植の最前線についてお話しする予定です。

参加申込み

https://janamef.jp/seminar/webmeeting_jun15-24/

